

NEWSLETTER



4-5月号：AIRO（立命館アジア太平洋大学総合研究機構）始動！

AIRO始動にあたって

APUの研究高度化を推進する中核組織として、「立命館アジア太平洋大学総合研究機構（APU Integrated Research Organization：AIRO）」が2026年4月に活動を開始しました。APUは2025年度に「研究高度化計画（2025～2030年度）」を策定し、大学独自の特色ある研究領域の確立、社会にインパクトを与える研究の推進、研究環境の整備と研究力の基盤強化を基本目標として掲げています。AIROはこれらの目標を具体化するプラットフォームとして位置づけられ、本学の研究活動の統合的な推進を担うことになります。

AIROは、これまで立命館アジア太平洋研究センター（RCAPS）が担ってきたAPカンファレンスの企画・運営を引き継ぐとともに、学内の5研究センターの活動支援や研究成果発表機会の提供を進めていきます。また、国内外の大学・研究機関・国際機関との連携を強化して学際的かつ国際的な共同研究の拡充を図るとともに、外部からの優秀な研究者の受け皿の機能も果たします。さらに、産学官連携プロジェクトや地域自治体との共同研究、企業との実証研究を通じて、研究成果の社会実装を加速させる役割も期待されています。特に注目されるのは、AIROの下で「研究拠点形成」の活動を2027年度から開始することです。APU独自の研究領域の確立に向けたこの活動を通して、重点分野における研究チームの形成を支援し、若手研究者の育成と次世代の研究リーダーの輩出を目指していきます。加えて、多国籍・多文化的な研究環境というAPUの強みを最大限に活かし、多様な背景を持つ研究者の協働を促進することで、グローバルな視点に立脚した新たな知の創出に繋げていくことを意図しています。



総合研究機構機構長代理
吉松秀孝 教授

AIROの設立は、APUの研究基盤を一層強化し、国際競争力のある研究力をもつ大学としてのプレゼンス向上に寄与する新たな一歩となります。

APU独自の教育研究環境を活かし、社会的課題の解決に資する独創性の高い知見や世界に通用する研究成果の発信を一層加速させていきたいと考えています。

AIROの活動に対するご支援を心よりお願い申し上げます。

新しくスタートする研究支援・『研究拠点形成制度』の申請を受け付けています！

APU研究高度化計画（2025～2030）の主要施策として、「APU研究拠点制度」の申請を受け付けています。

研究拠点の形成により、研究成果の社会実装による社会課題の解決や研究の過程を通じた人材育成に取り組み、国内外におけるAPUのレピュテーションやプレゼンスの向上を目指します。

詳細は、[募集要項](#)をご確認ください。

【申請期限】 2026年7月20日（月）必着

※説明会資料等はOneDriveにて共有しています。

ご関心のある先生は、お気軽にリサーチオフィスまでお問合せください（reo@apu.ac.jp）。

おにぎり（研究）セミナーが開催されました！

5月7日（木）におにぎり（研究）セミナーが開催されました。

おにぎり（研究）セミナーは、学内における研究者の交流及び大学院生や若手研究者への情報提供を通じた、研究文化の醸成や研究活動の活性化を目的としています。

今回は、米国政府が2025年に発表した「国家安全保障戦略（NSS）」をテーマにしたパネルディスカッションが行われ、ポーランド・ヴィストゥラ大学のバルバラ・クラティウク助教授およびAPU副学長の岡村善文先生が登壇し、APSの佐藤洋一郎先生がモデレーターを務めました。



AIROでは、「おにぎりセミナー」として、先生方が研究セミナーを開催する際の支援制度を設けています。ぜひご利用ください。

[おにぎり（研究）セミナー開催サポート 募集要項](#)

研究ページをリニューアルしました！

先生方の研究活動や研究成果の社会発信を強化すべく、研究ページをリニューアルしました！親しみやすく楽しめるページとなるよう工夫しましたので、ぜひご覧いただき、フィードバック等いただければ幸いです。

今後は、先生方の研究実績をまとめて紹介できるようなコンテンツの新設など、さらに充実した情報発信を予定しています。

発信したい研究活動や研究成果がございましたら、お気軽にアウトリーチ・リサーチ・オフィスにご連絡ください。



トップ画像はAPUの研究（人文社会科学系）のイメージと多文化のイメージを掛け合わせました！



フッター部分は山の上のAPUをイメージしています！



先生方の研究活動・研究成果の記録（写真、文献、書籍など）も随時受け付けています。ご協力よろしくお願いたします。研究ページは[こちら](#)。

AIROのロゴができました！

AIROのロゴは、APUのロゴマークをベースに、「大分県・別府市」を象徴する温泉マークをモチーフとしてデザインしています。さらに、AIROの頭文字である「A」に、拠点・道標としての役割を重ね合わせ、灯台をイメージしたデザインを組み合わせることで、研究者を支える“光”や“導き”を表現しています。

パワーポイント資料などでAIROロゴの使用をご希望の場合は、どうぞお気軽にアウトリーチ・リサーチ・オフィスまでご連絡ください。



「APカンファレンス2026」について

総合研究機構（AIRO）主催の国際学術会議「APカンファレンス2026」について、下記のとおり参加者の募集を開始いたしました。

開催概要：開催日：2026年11月14日（土）～15日（日）
 テーマ：断片化を越えて——共通の未来への道筋を描く
 会場：APUグリーンcommons（J棟）

参加登録期間：発表者：2026年6月30日（火）締切
 聴講者：2026年秋頃開始予定

カンファレンスの詳細は、下記の公式ウェブサイトにて随時更新されますので、ご確認ください。

<https://www.apu.ac.jp/apconf/>

皆様のご参加を、心よりお待ちしております。



立命館アジア太平洋大学（APU）
 APカンファレンス事務局
 E-mail: apconf@apu.ac.jp

発行：立命館アジア太平洋大学 アウトリーチ・リサーチ・オフィス（研究広報）
 ropa@apu.ac.jp